



ふてんまっこだより

令和6年3月7日
宜野湾市立普天間幼稚園
TEL 892-2665

さあ、学年末！ 就学・進級に向かって…

3月1日のお別れ遠足は、あいにくの雨でした。出発前に子供たちには「公園には行けないけど、バスで出掛けます。天气が悪いから特に気を付けて行きましょう。弁当などは、天気を見ながら相談するので先生の話をよく聴いてね。」というような内容を伝え、出掛けました。今回の遠足は、状況に応じて動くということも含まれていたかなと思います。実際、しっかりと話を聴いて動いてくれた子供たちでした。

さて、今年度最後の月を迎えました。本園の経営目標は『子どもを中心に一人一人の良さや可能性が生きる園創り』として取り組んできましたが、先日いただいた保護者の皆様の幼稚園評価や評議員による評価、職員評価を考察しながら振り返っているところです。

残りの期間、あつという間と思いますが、子ども達と共に振り返り、成長の自覚や自信をもって就学・進級へとつなげていきたいと思っています。各ご家庭でもご協力をお願いいたします。



朝の頼もしい姿。



年中児に手を添えてあげる年長児。



年中・年長揃って集団遊び。



年中児の育ち。先生の手を借りず自分たちの力で！



*** 評議員会の開催 ***

2月29日、今年度最終（3回目）の評議員会を行いました。これまでの園の教育活動の様子や園児の育ちを含めた報告を行い、委員（2名）よりご意見等をいただきました。また、学級活動の様子も併せて観ていただくことができました。委員の方々からは「2月の生活発表会では子ども達の自主性がよく見られたこと」「ツリーハウスの取り組みから見られる保護者・地域のつながりの素晴らしさ」「普天間小校区の幼小接続が進められている」ことが挙げられました。引き続き、次年度に向けて進めていきたいと思っています。



就学へ向けた確認を！

就学に向けて、本園の接続期（アプローチ）カリキュラムの内容の一つに「基本的な生活習慣（生活に必要なこと）の確かめ」があります。これまでの生活の中で、子供自身が必要性に気づいたり、友達の影響を受けたりしながら、身につけてきたことはたくさんあると思いますが、一度身についた習慣がくずれることも幼児にはあります。今の時期は、これまで身につけてきた生活習慣の確かめを行い、次年度へつなげていきたいと思っています。

以前、「就学前に見つけたい生活技能」について研修を受けました。その中には、布巾の絞り方・ほうきの使い方・紐の結び方・安全ピンの留め外し・箸、鉛筆の持ち方などがありました。（一部、配布いたします）

別紙資料：『イラスト班手のしごと 子どもとマスターする49の生活技術』より

1年生担任より、就学にあたり確実に身につけてほしいこととして「登校時間を守る、時間に余裕をもって登校すること」が第一というお話をうかがいました（入学説明会でもお話があったと思います）。これは、幼稚園の生活においても非常に大切です。友達と同じ時間に一日のスタートをきることができる、気持ちよく遊びや活動を進めていくことができます。よい習慣を積み重ねていけるようご協力のほど、よろしくお願い致します。

